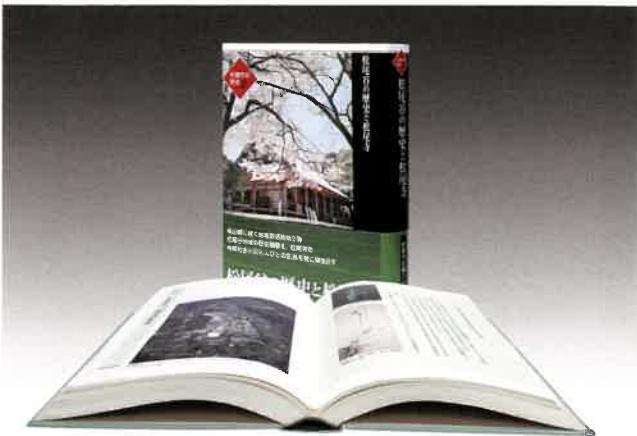


松尾地域を対象とした本書は、先に刊行した横山地域を対象とした「横山と槇尾山の歴史」に続く地域叙述編の二冊目である。(中略)松尾地域には、槇尾山施福寺と並ぶ一山寺院・松尾寺が存在しており、本書でも横山編と同様に、松尾寺の寺院社会の展開をひとつの軸としていることができるであろう。(中略)松尾谷は山間地域であったため、山林の用益と村むらの生活は密着しており、また村むら間の秩序も山をめぐって形成される側面がみてとれる。そこで、山と人びとの生活をもうひとつ軸としてみていくこととした。山をめぐる秩序は、松尾寺と周辺村むらとの関係を考える際にも大きな意味をもつており、二つの軸は密接に絡み合っていたといえよう。以上のような考え方から、本書・松尾編は、「松尾寺の寺院社会の展開」と、「山と人びとの生活」という二つの軸に即して、この地域の歴史展開を叙述していくこととした。

「序 松尾谷の村むらと松尾寺」より

第2回配本 和泉市の歴史2 地域叙述編く松尾>
「松尾谷の歴史と松尾寺」



仕様 A5判・570ページ・オールカラー
価格 3,000円(税込、送料別)

「和泉市の歴史」刊行計画

全9巻(地域叙述編5巻・テーマ叙述編3巻
通史編1巻)および別編

- 1 地域叙述編 横山
「横山と槇尾山の歴史」(既刊)3,000円
 - 2 地域叙述編 松尾 (第2回配本)
 - 3 地域叙述編 池田 (以下、続刊)
 - 4 地域叙述編 信太
 - 5 地域叙述編 府中
 - 6 テーマ叙述編 1
 - 7 テーマ叙述編 2
 - 8 テーマ叙述編 3
 - 9 通史編
- ◆ 別編 「和泉市50年のあゆみ」(既刊)1,000円



購入方法

販売場所 和泉市役所文化財振興課
和泉市いづみの国歴史館
信太の森ふるさと館
和泉市久保惣記念美術館
池上曾根弥生学習館 ほか

*郵送でのご購入の場合、文化財振興課あてに現金書留にて代金と送料450円をお送り下さい

問い合わせ先

〒594-8501 和泉市府中町2-7-5
和泉市教育委員会文化財振興課 市史担当
TEL. 0725-41-1551 (代)
FAX. 0725-41-0599
bunshin@city.izumi.osaka.jp

「和泉市歴史」2 地域叙述編 松尾谷の歴史と松尾寺 刊行

目次

序 松尾谷の村むらと松尾寺

第一部 松尾の「山寺」から寺院社会へ

第1章 いにしえの松尾谷と山寺

1 松尾谷の地理的環境と古墳・集落

2 韓国連の開発と松尾の山寺

3 「ラムI」 一〇〇万年前の動物の足跡化石

4 「ラムII」 松尾谷の前方後円墳、マイ山古墳

5 「ラムIII」 松尾谷むらの仏像

6 「ラムIV」 松尾寺の瓦

7 「ラムV」 中世社会の変容と松尾寺・松尾谷

8 「ラムVI」 記録にない幻の中世遺跡—春木荘遺跡群

9 「ラムVII」 権門体制と松尾寺

10 「ラムVIII」 中世後期松尾寺の景観

11 「ラムIX」 戦国時代の松尾谷

12 「ラムX」 露天式石塔群

13 「ラムXI」 松尾寺と山間の村むら

14 「ラムXII」 近世松尾寺の形成と寺院秩序

15 「ラムXIII」 松尾寺と松尾寺村

16 「ラムXIV」 松尾寺の建築とその様式

17 「ラムXV」 松尾寺と玉瓶院の仏像

第2章 戦前の春木川での筍市（山本家蔵）

第3章 戰前の織物工場（中辻家蔵）

第二章 山林と松尾谷の村むら

1 村むらの成立

2 松尾谷内部の秩序

3 松尾谷の外部との関係・背後の村むらとの紛争

4 一九世紀春木川村の生活と村方取締り

5 春木川村の村座・近代への展望

第三部 松尾谷地域の近現代

1 明治期の松尾寺

2 松尾寺の寺院組織の展開

3 場広山をめぐる松尾寺と大字住民

4 南北松尾村の成立と大字

5 春日神社への合祀と大字の抵抗

6 大字の構造

7 織物業の隆盛と松尾谷の変貌

8 松尾谷における綿織物工業の成立

9 大正期における松尾谷の村と社会

10 戦下の松尾谷

11 戦争下の松尾寺と松尾寺「宝物」

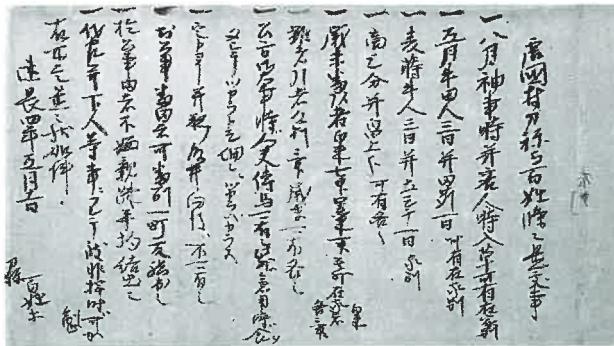
12 戦後改革

13 高度成長下の松尾谷

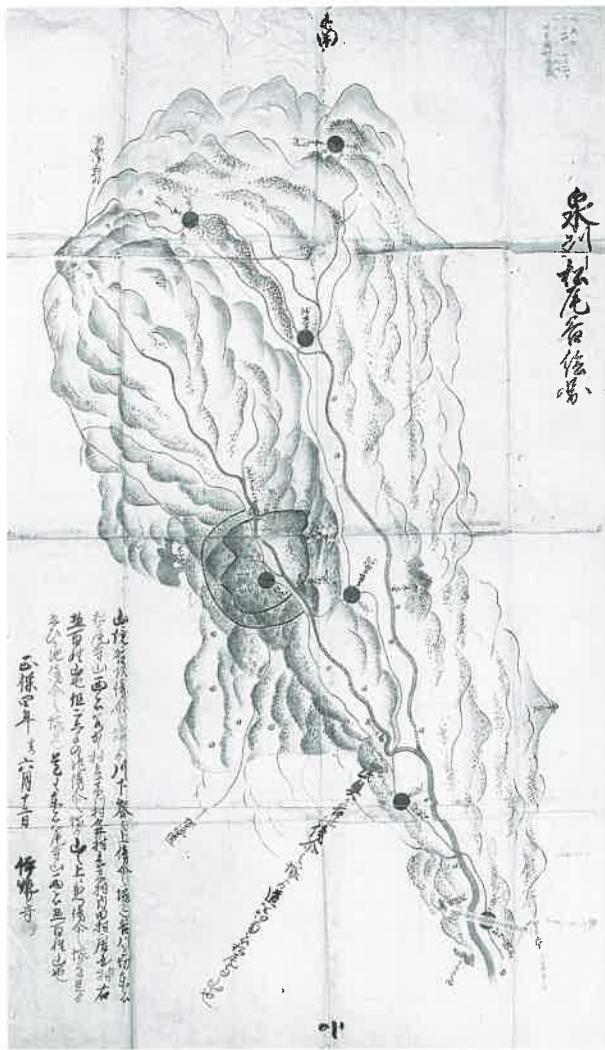
14 南北松尾合併から和泉市の成立へ

15 和泉市久保惣記念美術館の創立立ちと現在

16 むすび 松尾谷の「歴史的現在」

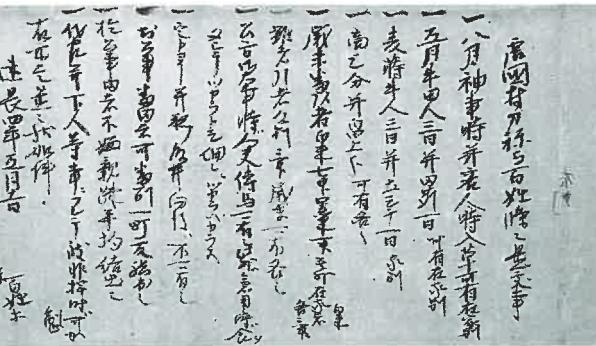


唐国村刀禪・百姓等置文（松尾寺文書）



五保元年六月廿日 慶喜寺

慶喜寺



泉州松尾谷絵図（岡家蔵）